館林紬求評会を開催

館林織物連合(協)

館林織物連合協同組合（山岸清理事長、組合員20人）では、11月19日、館林市・三の丸芸術ホールにおいて「館林紬求評会」を開催した。求評会は、館林市の伝統的な織物「館林紬（つむぎ）」を多くの人に知ってもらおうと毎年開催されている。

会場には、反物やバッグ、帽子など２００点ほどが並んだほか、館林紬の歴史などを紹介した資料も展示された。また、館林紬を使ったメモ帳カバーやネックレスの工作会も開催されるなど、多くの市民が地元伝統の織物に触れた。市制60周年を迎えた館林市、地域資源としての館林紬に期待が寄せられている。

創立36周年記念式典を開催

群馬県中古自動車販売(商工)

群馬県中古自動車販売商工組合（神保文明理事長、組合員１２２人）は、11月19日、高崎市・高崎ビューホテルにおいて、群馬県中古自動車販売協会41周年、商工組合36周年記念式典を開催した。式典は、出席者全員による「中古自動車販売事業者憲章」の唱和で始まった。兵藤達雄協会長が主催者挨拶を行い、関東運輸局群馬運輸支局長、日本中古自動車販売協会長等の祝辞に続いて、オークション事業・金融事業・封印事業で功労のあった事業者へ感謝状の贈呈、永年役員功労者、事務局永年勤続者等へ表彰状の授与が行われた。

式典後には、「伸びる企業はここが違う」をテーマに㈲コミュニケーションズ・アソシエイト代表取締役川島育子氏による記念講演や祝賀会が盛大に開催された。

表彰状を授与する神保理事長(左)

おっきりこみ試食イベントを開催

富岡市仲町事業(協)

富岡市仲町事業協同組合（松島和雄理事長、組合員17人）では、12月7日、富岡市・仲町まちなか交流館において、「ＴＨＥ富岡おっきりこみを食べてみんべ～会」を開催した。このおっきりこみは、同組合と群馬県製麺工業協同組合が地元高校生、大学生等の意見を取り入れて商品化を進めたもので、多くの観光客が舌鼓を打っていた。また、おっきりこみがもらえるスタンプラリーや、まゆ粒運びなどゲームのほか、地元高校生が栽培した農産物の即売会や、市内の幼稚園児・児童等が描いたお富ちゃんの掲示など、地元住民等との交流も深めるイベントとなった。